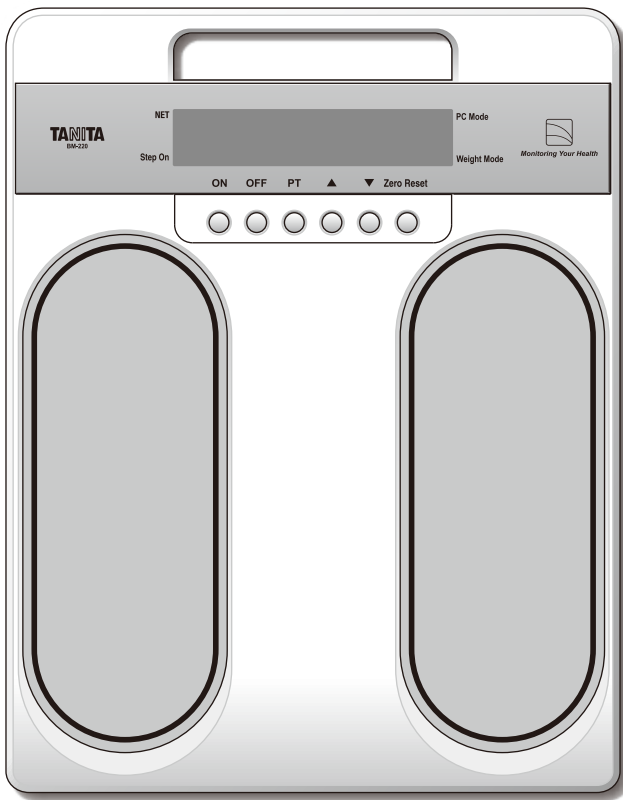


## 取扱説明書 保証書付

運動機能分析装置 BM-220

# zakritz



本書に記載されているイラストはイメージです。

### お願い

誤った使いかたをしますと、重大な事故につながるおそれがあります。本書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。また必要なときにはすぐに取り出せるよう、身近に大切に保管してください。

- 測定には別途椅子が必要です。
- ご使用には事前にアプリをパソコンにインストールする必要があります。
- アプリは同梱のUSBメモリーに収められています。
- アプリはWindows® OSの搭載されたパソコンのみでご使用できます。
- 測定結果を印刷するには、別途プリンターが必要です。

## も く じ

この商品について	
はじめに	3
安全上の注意	4
正しいはかりかたとお願い	5
各部の名称／付属品	6

## 準備する

アプリをインストールする	7
本機とパソコンを接続する	9
アプリを設定する	10

## 使いかた

測定する：運動機能をはかる	12
測定する：体組成をはかる	16
測定する： 体組成と運動機能を両方はかる (総合測定)	19

## 必要なとき

メンバー情報を管理する	23
各種設定	29
体重計として使用する	32
故障かな?と思ったら	34
仕様	36
重力補正について	38



## この商品について

このたびは、運動機能分析装置zaRitz(ザリッツ)をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。本機は立ち上がり動作中の荷重や重心変動をもとに、筋力、素早さ、安定性などの運動機能を算出します。本機をご使用になることによって、運動機能の状態を客観的に知ることが可能になります。また継続的に測定することで、運動機能が維持・向上しているのかを観察することができ、介護予防などの指導にお役立ていただけます。

## ご使用の流れ

準備する  
(👉 P.9)

アプリがインストールされたパソコンと本機をUSBケーブルで接続し、本機の電源を入れます。

登録する  
(👉 P.12)

必要な情報を登録しておく、メンバーを選んですぐに測定することができます(登録せずに測定することもできます)。

測定する  
(👉 P.12)

運動機能を測定します。対応する業務用の体組成計とパソコンを接続すると、体組成の測定と、体組成と運動機能を組み合わせた総合測定が可能です。

結果を見る  
(👉 P.15)

結果が表示されます。  
測定結果を印刷することも可能です。  
測定結果は自動的にデータベースに保存されます(メンバー登録をして測定した場合)。

# 安全上の注意

本書では、お使いになる方や他の方への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただきたいことを次のように説明しています。本文をよくお読みいただき、本機を正しくお使いください。

- ⚠ 警告** この表示の欄は「死亡または重傷を負うおそれのある」内容です。
- ⚠ 注意** この表示の欄は「傷害を負うおそれまたは物的損害が発生するおそれのある」内容です。
- 🚫 禁止** してはいけない「禁止」内容です。
- ❗ 必ず守る** 「必ず守っていただく強制」内容です。
- 🙏 お願い** 本機を最良の状態を保つために守っていただきたい内容です。
- 📢 お知らせ** 本機の使用・点検に関連して、お客様に知っていただきたい補足事項です。

## ⚠ 警告

- 🚫 禁止**
  - タイル面やぬれた床など、すべりやすいところには絶対に置かない  
転倒したり、すべて大けがをするおそれがあります。また、本機内部に水が入り、故障するおそれがあります。
  - 本機の端に乗ったり、飛び乗ったり、跳びはねたり、強い衝撃を与えない  
転倒したり、すべて大けがをするおそれがあります。また、本機が破損するおそれがあります。
  - 分解や改造は絶対にしない  
感電やけがのおそれがあります。また、精度の保証ができません。
  - ぬれた手でプラグを抜き差ししない  
感電や火災、漏電のおそれがあります。
  - タコ足配線をしない  
火災のおそれがあります。
  - すき間や穴に指を入れたり、コネクター差し込み口に無関係なものを入れない  
けがや感電のおそれがあります。
  - 表示部や操作ボタンの上へのらない  
転倒したり、破損した部品でけがをするおそれがあります。

- ❗ 必ず守る**
  - 測定結果の評価や、それに基づく運動メニューなどは、自己判断しない  
必ず資格を持った専門家の指示にしたがってください。
  - からだの不自由な方がご使用になるときは絶対に1人で測定させない  
付き添いの方がサポートしてください。また、1人で椅子から立ち上がることができない方は使用しないでください。
  - 水まわり注意  
水まわりなど、本機がぬれるおそれのある場所では使用しないでください。
  - 感染予防  
手足など、本機が直接触れる部位に傷や炎症がある場合、病気感染のおそれがありますので使用しないでください。
  - 電源などのケーブル脱着時の注意  
ACアダプターやUSBケーブルをはずした直後は、接点端子に触れないでください。感電のおそれがあります。
  - ご使用前およびご使用中に本機に異常が確認されたら使用しない  
異常があるままご使用になると、けがをするおそれや正確に測定できないおそれがあります。

## ⚠ 注意

- ❗ 必ず守る**
  - 硬く平らな安定した場所に設置する  
転倒してけがをしたり、正しく測定できない場合があります。
  - 電磁波障害を受けやすい電子機器などは、本機からの電波障害がないことを確認して使用する  
本機はクラスB情報技術装置(主に家庭環境で使用されることを意図した装置)の基準およびCE(欧州EMC指令)に対応しています。
  - 素足で測定台にのる場合には測定台とその周辺部分を消毒用アルコールで拭く  
交差感染のおそれがあるため、エチルアルコールなどで消毒してください。
  - ケーブルに気を付ける  
ACアダプターやUSBケーブルに引っ掛けて転倒しないようにご注意ください。また、測定中にそれらのケーブルに触れると測定値に誤差を生じるおそれがあります。
  - キャスター付きや座面が回転する椅子を使わない  
転倒してけがしたり、正しく測定できない場合があります。

この商品について

準備する

使いかた

必要なとき

# 正しいはかりかたとお願い

## 正確な測定値を得るために

禁止	温度変化の激しい場所では測定しない 測定値に誤差を生じるおそれがあります。 20℃以上の温度差がある場所に移動するような場合は、2時間以上放置してからご使用ください。
	電磁波を発生する機器の近くでは使用しない 照明器具・医療用機器・通信機器（インバーター蛍光灯・マイクロ波治療器・携帯電話）などの一部の機器とは干渉して誤動作するおそれがありますので、事前に確認のうえご使用ください。

## 精度を保つために

本機は、精密に作られています。長く最良の状態を保つため、次のことを守ってご使用ください。

### 〈設置について〉

必ず守る	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 直射日光の当たる場所や暖房器具の近く、または空調機の風が直接当たる場所には置かない</li><li>■ 湿気が多い場所や水気のある場所には置かない</li><li>■ 振動の激しい場所には置かない</li><li>■ 化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に放置しない</li><li>■ 塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより、悪影響の生ずるおそれのある場所には置かない</li><li>■ 電源の周波数と電圧および許容電流値（または消費電力）に注意すること</li><li>■ 高酸素濃度、可燃性麻醉ガス内には置かない</li></ul>
------	---

### 〈測定について〉

必ず守る	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 椅子はなるべく動かないように、固定もしくは固定に近い形で使用することをおすすめします</li><li>■ どのような場合においても補助者が付き添い測定することをおすすめします</li><li>■ 体調不良や筋肉痛など、からだに違和感がある際は値が低下するおそれがあります</li><li>■ 長期的に変化を見ていくことをおすすめします</li><li>■ 立ち上がり動作中の荷重変動のみを分析に使用しています。座るときの数値は反映されませんので、椅子を確認しながらゆっくりとお座りください</li><li>■ じゅうたんや、畳の上では正しく測定されないおそれがあります</li><li>■ 振動の激しい場所では正しく測定されないおそれがあります</li></ul>
------	--

### 〈取り扱いについて〉

必ず守る	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 絶対に、水洗いはしない</li><li>■ 過度の衝撃や振動を与えない</li><li>■ コード部分を持って電源コードを引き抜かない</li><li>■ 長期間使用しない場合は、電源をOFFにし、コンセントから電源コードを抜く</li><li>■ 使用する前に試測し、正常かつ安全に作動することを確認する</li></ul>
------	---

### 〈保管について〉

必ず守る	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 振動の激しいところに保管しない</li><li>■ 湿気やほこりの多いところに保管しない</li><li>■ 保管温度範囲外の場所に保管しない</li><li>■ 塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより、悪影響の生ずるおそれのない場所に保管する</li><li>■ 長期間使用しなかったときは、使用する前に本機を熟知した方が試測し、正常かつ安全に作動することを確認する</li><li>■ 安全のため、使用後は片付ける</li><li>■ 本機を長期間使用しない場合には、ACアダプターをはずして保管する</li></ul>
------	---

### 〈廃棄について〉

必ず守る	<ul style="list-style-type: none"><li>■ お住まいの市区町村の定めにしたがって廃棄してください。廃棄について不明な点がある場合は、お住まいの市区町村にご相談ください。小型家電リサイクル法に基づき、お住まいの市区町村、または認定事業者による回収にご協力ください。</li></ul>
------	---

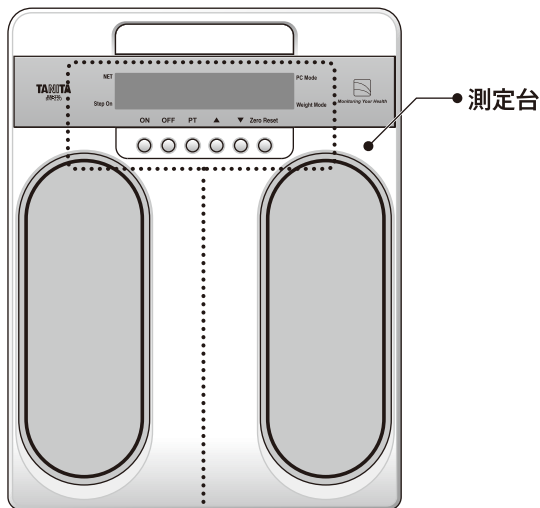
### 〈お手入れについて〉

必ず守る	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 熱湯やベンジン、シンナーなどは、使用しない</li></ul> 汚れたときは、水または家庭用中性洗剤をやわらかい布に浸し、固く絞って拭き、その後乾いた布で拭き取ってください。
------	---

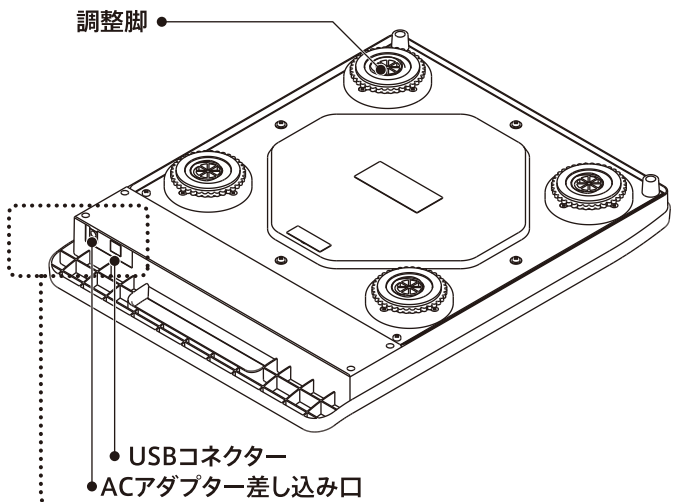
# 各部の名称／付属品

この商品について

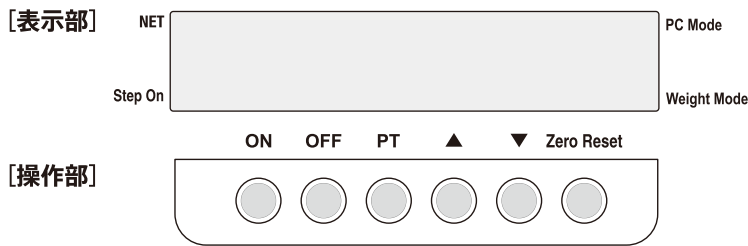
表面



裏面



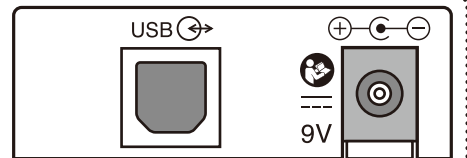
準備する



- [表示部]**
- NET** : プリセット風袋引き中のときに◀が点灯します。
  - Step On** : ◀が点灯したら測定台にお乗りください。
  - PC Mode** : パソコンと接続して使用するとき▶が点灯します。
  - Weight Mode** : 体重計として使用するとき▶が点灯します。

- [操作部]**
- ON** : 電源を入れるときに使用します。
  - OFF** : 電源を切るときに使用します。
  - PT** : プリセット風袋量 (PT) を設定するとき使用します。設定中は表示部に「PT」が点滅します。
  - ▲ : 数値を上げるときに使用します。
  - ▼ : 数値を下げるときに使用します。

**Zero Reset** : ゼロリセットするとき使用します。



- : 入力、出力
- : ACアダプターの極性 (センターマイナス)
- : 取扱説明書をご覧ください。
- : 直流

使いかた

## 付属品

- 取扱説明書・保証書(本書)     ACアダプター     USBメモリー(アプリ)     USBケーブル

※不足しているものがありましたら、弊社お客様サービス相談室(裏表紙参照)にご連絡ください。

必要なとき

## 用語の説明

ひょう量	はかりの計量できる最大の重さを表します。 例えば、ひょう量150kgの場合は、150kgまではかることができます。
目量	はかりの1つの目盛りの量を表し、デジタル表示のはかりの場合、数字が切りかわる間隔を表します。
プリセット風袋引き	事前に把握している重量を差し引いて正味量をはかることができます。 例えば、着衣量を差し引いて体重をはかるような場合です。

# アプリをインストールする

## インストール方法

パソコンにアプリをインストールする前に、以下の準備をしてください。

- ・動作環境(PC: P.37)を参照して、お使いのパソコンのシステム構成をご確認ください。
- ・Windowsが正常に動作していることをご確認ください。
- ・パソコンに内蔵されている時計を合わせてください。
- ・実行中のアプリケーションソフトがある場合はすべて終了してください。
- ・インストールが終わるまで、ウィルス対策ソフト、スクリーンセーバーの動作はOFFにしてください。

### お知らせ

ご利用中のウィルス対策ソフトの動作によっては「アプリが正常に動作しない」「インストール後に起動しない」などの問題が発生する場合があります。セキュリティソフトの設定を変更するか、各メーカーのサポートにお問い合わせください。



## 1 インストール開始

パソコンを起動し、USBメモリーをパソコンに挿入し、メモリ内のsetup.exeを実行してください。

インストールウィザードが立ち上がります。

Windowsのユーザーアカウント制御(UAC)を有効に設定している場合で、インストール中に「次の発行元からのプログラムにこのコンピューターへの変更を許可しますか?」が表示された場合「はい」または「許可」を選択してください。アプリの動作に必要なMicrosoft .NET Frameworkがインストールされていない場合、そのインストールウィザードも表示されます。

※本アプリは、Windows®ベースです。



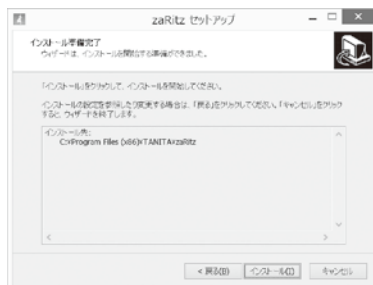
## 2 使用許諾契約書の確認

使用許諾契約書を確認し、同意する場合は「同意する」を選択して「次へ」をクリックしてください。



## 3 インストールフォルダーの選択

インストール先のフォルダーを確認してください。フォルダーを変更しない場合は「次へ」をクリックしてください。



## 4 インストールの確認

インストールの準備ができたなら「インストール」をクリックしてください。インストールが始まります。画面の指示にしたがってUSBドライバーもインストールしてください。



## 5 インストール終了

インストール完了の画面が表示されたら終了です。「完了」をクリックして、インストールを終了してください。

### お知らせ

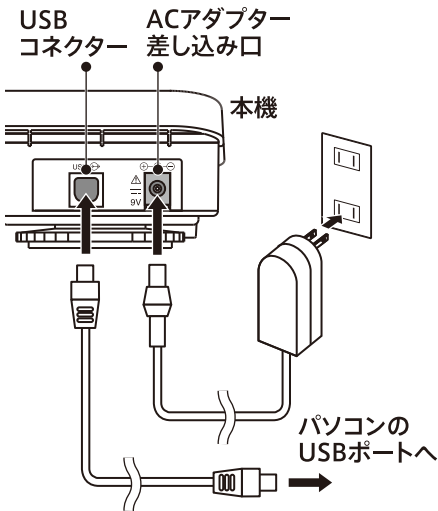
アンインストールする場合は、ご使用のパソコンの手順にしたがってください。データベースを残すかどうかはアンインストール中に選択できます。



# 本機とパソコンを接続する

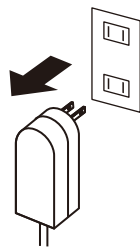
## 正しい設置のしかた

- ・安定した、硬く水平な場所に設置する。
- ・温度変化の激しい場所での使用は避ける。
- ・湿気の多い場所や水気のある場所には置かない。
- ・直射日光の当たる場所や暖房機器の近く、または空調機の風が直接当たる場所には置かない。
- ・本体がたつかないよう必要に応じて、調整脚を回して高さを調節してください。また、調整脚は本体からはずれてしまう場合がありますので、無くさないようにご注意ください。



1

本機にACアダプターをつないでコンセントに差し込み、本機とパソコンをUSBケーブルで接続します。



### 緊急停止

緊急時に備え、本機操作中はコンセントの周りに物を置かないでください。

緊急時は電源プラグを引き抜いてください。

本機の上で立ち上がり動作ができるように本機の手前に椅子を設置してください。

### ⚠注意

- ・椅子はなるべく動かないように、固定もしくは固定に近い形で使用することをおすすめします。
- ・ACアダプターやUSBケーブルに引っ掛かって転倒しないようにご注意ください。
- ・椅子と本機が接触しないように間隔をあけて設置してください。

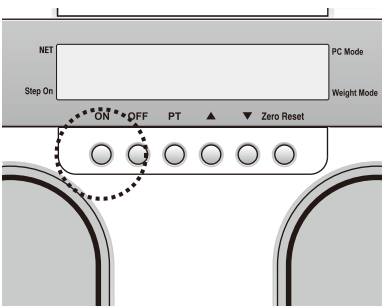
### お知らせ

推奨する椅子の座面の高さは40~43cmです。



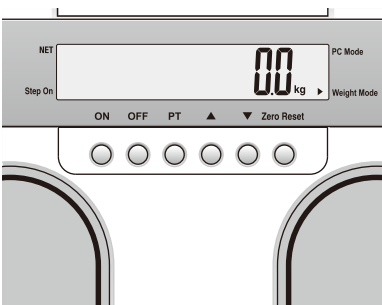
2

ONボタンを押して電源を入れてください。



3

表示が点滅したあと **00 kg** と表示されます。



# アプリを設定する

## 初めて起動する場合

この商品について



1

パソコンのデスクトップ上もしくはスタートメニューから運動機能分析装置zaRitzのアイコンをダブルクリックしてアプリを起動します。左の画面が立ち上がったら画面上をクリックしてください。

### お知らせ

- ・タッチパネル対応のパソコンの場合、各ボタンはタッチで操作できます。
- ・過去のバージョンをお使いだった場合は、初回起動時にデータ移行に時間がかかる場合があります。

準備する



2

パスワード入力画面が表示されます。パスワードを入力してください(初期設定:password)。

### お知らせ

パスワードは変更することができます(☞ P.31)。

使いかた



3

データの保存先の設定画面が表示されます。保存先の名称(施設/店舗名)を入力し「登録」ボタンをクリックしてください。

▼  
ホーム画面へ

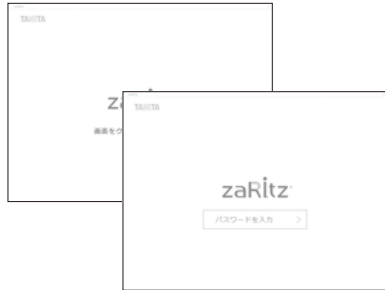
### お知らせ

データの保存先は登録者の情報や測定結果の保存先となります。初めて起動したときに必ず入力してください。  
複数登録したい場合(☞ P.28)

必要なとき

## 2回目以降に起動する場合

### データの保存先(施設/店舗名)が1つの場合



初期画面をクリックしてください。



パスワード画面でパスワードを入力してください。



ホーム画面へ

### データの保存先(施設/店舗名)が複数の場合



初期画面をクリックしてください。



パスワード画面でパスワードを入力してください。

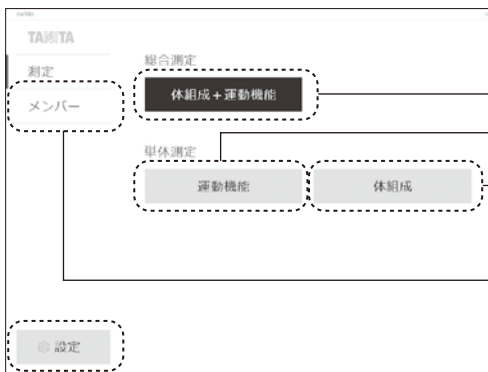


データの保存先の選択画面で使用したい保存先を選んで「選択」ボタンをクリックしてください。



ホーム画面へ

## ホーム画面



体組成+運動機能を測定します(☞ P.19)\*。

運動機能を測定します(☞ P.12)。

体組成を測定します(☞ P.16)\*。

メンバー情報の管理やバックアップができます。(☞ P.23)

各種設定ができます(☞ P.29)。

\*対応する体組成計を接続してください。

# 測定する：運動機能をはかる

椅子からの立ち上がり動作によって運動機能を測定します。

## 初めて測定する



1

測定台の上にも何も載っていないことを確認し「運動機能」ボタンをクリックしてください。

2

「登録して測定」ボタンをクリックします。

▶登録済みの方を測定する場合 (☞ P.13)

▶登録せずに測定する場合 (☞ P.13)



3

各項目を入力し「測定開始」ボタンをクリックしてください。

※入力した情報は選択されている保存先(施設/店舗名)に自動的に保存されます。

The screenshot shows the 'メンバー情報を入力' (Enter Member Information) form. It includes fields for ID (0000000000000000), 氏名 (Name: 谷田健康), 生年月日 (Date of Birth: 西暦 1998 / 04 / 10), 性別 (Gender: 男性), 身長 (Height: 193.0 cm), and 体型 (Body Type: スタンダード). There are 'ホーム' (Home) and '戻る' (Back) buttons at the bottom left, and a '測定開始' (Start Measurement) button at the bottom right.

### お知らせ

IDは半角英数字16文字で設定してください。

名前は16文字以内で入力してください。

身長はcm単位で90.0~249.9cmの範囲で入力してください。

[体型について]

18歳以上で次の条件にあてはまる方はアスリートを選択することをおすすめします。

- ・1週間に12時間以上のトレーニングを行っている方
- ・体育会やスポーツ実業団に所属し、競技会などを目指している方
- ・ボディビルダーのように筋肉量が多くなるようなトレーニングをしている方
- ・プロスポーツ選手

※17歳以下の場合は「スタンダード」に固定されます。

運動機能をはかります (☞ P.14)

## 登録済みの方を測定する



1

「登録者を測定」ボタンをクリックしてください。



2

測定したいメンバーを選んで「確認へ進む」ボタンをクリックしてください。

確認画面が表示されたら内容を確認して「測定開始」ボタンをクリックしてください。

## お知らせ

- ・IDまたは名前で検索することができます。
- ・「編集」ボタンをクリックすると「登録情報を編集」に移行します。各項目を修正し「測定開始」ボタンをクリックしてください。

運動機能をはかります (👉 P.14)

## 登録せずに測定する(ゲスト測定)



1

「ゲスト測定」ボタンをクリックしてください。



2

年齢を入力し、性別を選択したら「測定開始」ボタンをクリックしてください。

## お知らせ

「登録せずに測定する」では、測定後に結果は表示されますがデータは保存されません。データを保存したい場合は「登録して測定」で測定してください(👉 P.12)。

運動機能をはかります (👉 P.14)

# 測定する: 運動機能をはかる (つづき)

椅子からの立ち上がり動作を行い、運動機能を測定します。

この商品について



1

アプリの指示にしたがって測定台に両足を乗せてください。



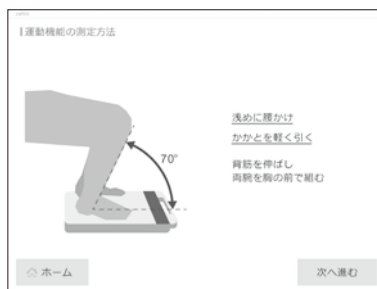
2

準備ができたなら「測定へ進む」ボタンをクリックしてください。以下の「運動機能の測定方法」を参考に、正しい方法で測定してください。

## 【測定説明を見る】

測定方法について詳しい内容を確認したい場合は「詳細説明」ボタンをクリックしてください。画像と音声で着席時の姿勢、立ち上がり方法を確認できます。

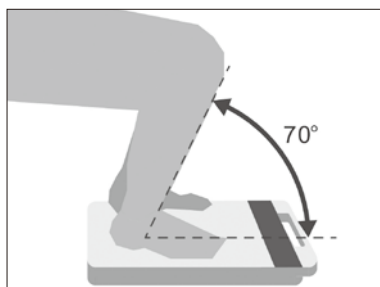
準備する



使いかた

## 【測定回数】

立ち上がる回数を変更したい場合は「立ち上がり回数」ボタンからご希望の回数をクリックしてください(初期設定:3回)。



必要なとき

## お知らせ

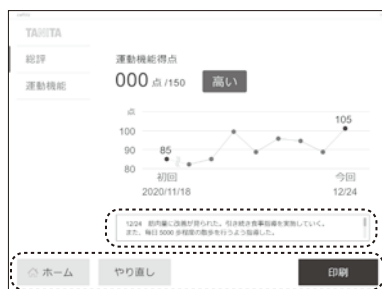
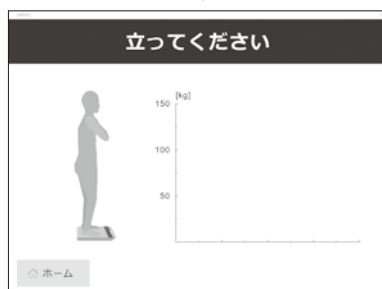
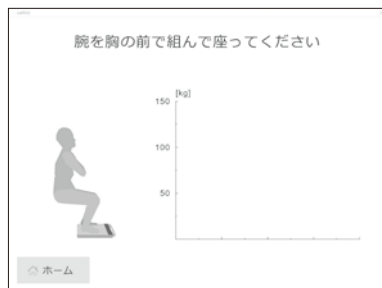
### 運動機能の測定方法

#### 着座時の姿勢について

- ・素早く立ち上がりやすいように、左図のように膝を軽く前に出して浅めに腰掛けてください(足の角度が70度程度になるように)。
- ・背筋を伸ばし両腕を胸の前で組んでください。

#### 立ち上がり動作について

- ・「立ってください」「座ってください」の合図にしたがって、立つ・座る動作をしてください。
- ・どれだけ「大きな力」を「短い時間」でかけて立つことができたのかを測定しているため、立つときは、**強く踏み込み、素早く立ち上がる(最大努力で立ち上がる)**ようにしてください。
- ・両足を測定台にのせて、かかとを浮かさずに立ち上がってください。



### 3

椅子からの立ち上がり動作を行います。  
「立ってください」「座ってください」の合図にしたがって立つ・座る動作をしてください。

※音声と画像の両方で合図が出ます。合図は設定した回数くり返します。

#### お知らせ

- ・着席の動作は評価に反映されません。椅子の位置を確かめて、確実に着席してください。
- ・最後の測定では、座ったあとに結果が表示されるまでは測定台から足を降ろさないでください。

### 4

測定が終了すると結果が表示されます。測定台から降りてください。自動印刷部数を1～3部に設定している場合は、自動的に結果が印刷されます(☞ P.31)。

**自由記述欄** : どのような指導を行ったかなどを自由に記述することができます。記述した内容はアプリに記録され、次回測定時に確認することができます(2回目以降の測定時に過去の記述内容を残したい場合は、消去せずに続きで記入するようにしてください)。

**ホーム** : 結果表示を終了し、ホーム画面に戻ることができます。

**やり直し** : 結果を保存せずに、測定をやり直します。

**印刷** : 結果を印刷することができます。  
(☞ P.31「プリンター設定」でプリンターが設定されていないと印刷できません。)

# 測定する：体組成をはかる

対応する業務用の体組成計とパソコンを接続することで、アプリで体組成を測定してデータを保存することができます。また体組成単独の測定に加えて、体組成と運動機能を合わせて測定する「総合測定」も可能です(☞ P.19)。総合測定では、体組成計で測定した筋肉情報と運動機能にもとづく「体力得点」や、筋力と筋量を組み合わせた「筋力・量複合評価」といった、それぞれ単独では測定できない項目が出力されるようになります。

パソコンとの接続については、対応する体組成計の取扱説明書をお読みください。

この商品について



1

体組成計の測定台に何も載っていないことを確認し「体組成」ボタンをクリックしてください。

準備する

## 初めて測定する



2

「登録して測定」ボタンをクリックしてください。

- ▶登録済みの方を測定する場合(☞ P.17)
- ▶登録せずに測定する場合(☞ P.17)

使いかた



3

各項目を入力し「測定開始」ボタンをクリックしてください。

※入力した情報は、選択されている保存先(施設/店舗名)に自動的に保存されます。

体組成をはかります(☞ P.18)

必要なとき



## 登録済みの方を測定する



1

「登録者を測定」ボタンをクリックしてください。



2

測定したいメンバーを選んで「確認へ進む」ボタンをクリックしてください。

確認画面が表示されたら内容を確認して「測定開始」ボタンをクリックしてください。

## お知らせ

- ・IDまたは名前で検索することができます。
- ・「編集」ボタンをクリックすると「登録情報を編集」に移行します。各項目を修正し「測定開始」ボタンをクリックしてください。

体組成をはかります (👉 P.18)

## 登録せずに測定する(ゲスト測定)



1

「ゲスト測定」ボタンをクリックしてください。



2

各項目を入力または選択し「測定開始」ボタンをクリックしてください。

## お知らせ

「登録せずに測定する」では、測定後に結果は表示されますがデータは保存されません。データを保存したい場合は「登録して測定」で測定してください (👉 P.17)。

体組成をはかります (👉 P.18)

# 測定する：体組成をはかる (つづき)

体重測定のと、体組成を測定します。体組成計本体の指示にしたがって測定してください。

この商品について



1

測定準備中です。  
左の画面が表示されている間は測定台には乗らないでください。

準備する



2

「体重測定」「体組成測定」の順で測定します。体組成計本体の指示にしたがって測定してください。

## お知らせ

- ・測定中は動かないでください。
- ・つま先側とかかと側の電極に均等に立ってください。
- ・手電極を握る際は、グリップをしっかりと握ってください。

3

測定が終了すると結果が表示されます。グリップを戻し、体組成計から降りてください。自動印刷部数を1～3部に設定している場合は、自動的に結果が印刷されます(☞ P.31)。

自由記述欄：どのような指導を行ったかなどを自由に記述することができます。記述した内容はアプリに記録され、次回測定時に確認することができます(2回目以降の測定時に過去の記述内容を残したい場合は、消去せずに続きで記入するようにしてください)。

ホーム：結果表示を終了し、ホーム画面に戻ることができます。

やり直し：結果を保存せずに、測定をやり直します。

印刷：結果を印刷することができます。  
(☞ P.31「プリンター設定」でプリンターが設定されていないと印刷できません。)

使いかた

必要なとき

# 測定する:体組成と運動機能を両方はかる(総合測定)

パソコンとの接続については、対応する体組成計の取扱説明書をお読みください。



1

体組成計の測定台に何も載っていないことを確認し「体組成 + 運動機能」ボタンをクリックしてください。

この商品について

準備する

使いかた

必要なとき

## 初めて測定する



2

「登録して測定」ボタンをクリックしてください。

▶登録済みの方を測定する場合 (👉 P.20)

▶登録せずに測定する場合 (👉 P.20)



3

各項目を入力し「測定開始」ボタンをクリックしてください。

※入力した情報は、選択されている保存先(施設/店舗名)に自動的に保存されます。

最初に体組成をはかります (👉 P.21)

## 登録済みの方を測定する



1

「登録者を測定」ボタンをクリックしてください。



2

測定したいメンバーを選んで「確認へ進む」ボタンをクリックしてください。

確認画面が表示されたら内容を確認して「測定開始」ボタンをクリックしてください。

### お知らせ

- ・IDまたは名前で検索することができます。
- ・「編集」ボタンをクリックすると「登録情報を編集」に移行します。各項目を修正し「測定開始」ボタンをクリックしてください。

最初に体組成をはかります (👉 P.21)

## 登録せずに測定する (ゲスト測定)



1

「ゲスト測定」ボタンをクリックしてください。



2

各項目を入力または選択し「測定開始」ボタンをクリックしてください。

### お知らせ

「登録せずに測定する」では、測定後に結果は表示されますがデータは保存されません。データを保存したい場合は「登録して測定する」で測定してください (👉 P.20)。

最初に体組成をはかります (👉 P.21)

最初に体重と体組成を測定します。体組成計本体の指示にしたがって測定してください。



## 1

測定準備中です。  
左の画面が表示されている間は測定台には乗らないでください。



## 2

「体重測定」「体組成測定」の順で測定します。体組成計本体の指示にしたがって測定してください。

### お知らせ

- ・測定中は動かないでください。
- ・つま先側とかかと側の電極に均等に乗ってください。
- ・手電極を握る際は、グリップをしっかりと握ってください。

次に椅子からの立ち上がり動作を行い、運動機能を測定します。



## 1

アプリの指示にしたがって測定台に両足を乗せてください。



## 2

準備ができれば「測定へ進む」ボタンをクリックしてください。「運動機能の測定方法」(P.14)を参考に、正しい方法で測定してください。

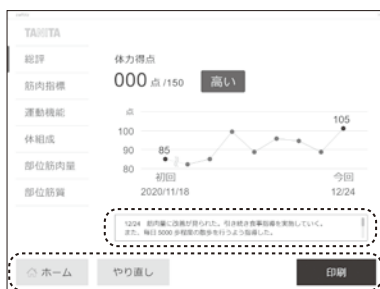
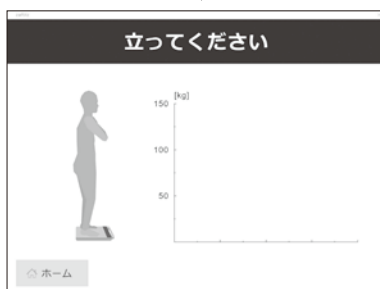
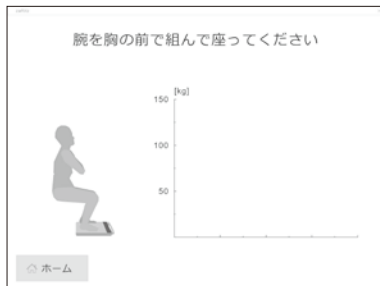
### 【測定説明を見る】

測定方法について詳しい内容を確認したい場合は「詳細説明」ボタンをクリックしてください。画像と音声で着席時の姿勢、立ち上がり方法を確認できます。



### 【測定回数】

立ち上がる回数を変更したい場合は「立ち上がり回数」ボタンからご希望の回数をクリックしてください(初期設定:3回)。



## 3

椅子からの立ち上がり動作を行います。「立ってください」「座ってください」の合図にしたがって立つ・座る動作をしてください。

※音声と画像の両方で合図が出ます。  
合図は設定した回数くり返します。

### お知らせ

- ・着席の動作は評価に反映されません。椅子の位置を確かめて、確実に着席してください。
- ・最後の測定では、座ったあとに結果が表示されるまでは測定台から足を降ろさないでください。

## 4

測定が終了すると結果が表示されます。測定台から降りてください。自動印刷部数を1～3部に設定している場合は、自動的に結果が印刷されます(☞ P.31)。

**自由記述欄**：どのような指導を行ったかなどを自由に記述することができます。記述した内容はアプリに記録され、次回測定時に確認することができます(2回目以降の測定時に過去の記述内容を残したい場合は、消去せずに続きで記入するようにしてください)。

**ホーム**：結果表示を終了し、ホーム画面に戻ることができます。

**やり直し**：結果を保存せずに、測定をやり直します。

**印刷**：結果を印刷することができます。  
(☞ P.31「プリンター設定」でプリンターが設定されていないと印刷できません。)

# メンバー情報を管理する

- ・測定される方の登録や修正、データの確認ができます。
- ・データのエクスポートやバックアップ、保存先(施設/店舗名)の変更ができます。



1

「メンバー」をクリックしてください。



2

## [メンバーを登録]

1件ずつ登録 (☞ P.23)

新規のメンバーを1件ずつ入力して登録できます。

CSVから一括登録 (☞ P.24)

別で作成したCSVファイルを取り込み、複数のメンバーを一括で登録できます。

## [メンバー情報を確認]

登録情報一覧 (☞ P.25)

メンバー情報の確認・修正や、測定結果の確認ができます。

データ管理 (☞ P.27)

「データのエクスポート」「データベースのバックアップ」「保存先の選択」ができます。

## 1件ずつ登録

各測定に必要な情報を入力し、メンバーとして登録します。

1

各項目を入力し「登録」ボタンをクリックしてください。

## CSVから一括登録

事前に必要な情報をCSVファイルにまとめておくことで、一度に複数のメンバーを登録できます。



1

作成済みのCSVファイルを選択し「登録」ボタンをクリックしてください。

2

CSVファイルの内容が登録されます。

CSVの内容とすでに登録されているIDと名前が重複する場合、画面にダイアログが表示されます。

「はい」を選択すると追加され「いいえ」を選択すると追加されません。「キャンセル」を選択すると、一括登録を終了します。

### CSVファイルの作成のしかた

#### 表計算ソフトで作成する場合

	A	B	C	D	E
1	[ID]	[Name]	[Gender]	[Birthday]	[Height]
2	10	谷田健康	M	1992/1/1	185.2

- ・1行目に項目名を入力してください。項目名はそれぞれ半角の[ ]で囲ってください。
- ・2行目以降は登録したい方の情報を入力してください。
- ・入力が完了したら、CSV(コンマ区切り)で保存してください。

#### メモ帳などの表計算ソフト以外で作成する場合

[ID], [Name], [Gender], [Birthday], [Height]  
10, 谷田健康, M, 1992/1/1, 185.2

- ・1行目に項目名を入力してください。項目名はそれぞれ半角の[ ]で囲い、各項目はコンマ区切りで記述してください。
- ・2行目以降は登録したい方の情報を、コンマ区切りで記述してください。

#### 項目名について

- [ID]           メンバーのIDを半角英数字16文字以内で記述してください。
- [Name]       氏名を16文字以内で記述してください。
- [Gender]      女性はF、男性はMと半角文字で記述してください。
- [Birthday]    生年月日をyyyy/mm/dd形式で記述してください。
- [Height]      身長はcm単位で半角文字で記述し、90.0~249.9cmの範囲で記述してください。  
(小数点以下1桁は省略可能)

※CSVから一括登録では、体型はすべて「スタンダード」となります。修正が必要な場合は、登録情報一覧から個別に編集してください。



## 登録情報一覧

メンバー情報の確認・修正や、測定結果の確認ができます。

### メンバー情報の確認・修正

1

対象者を選択し「編集」ボタンをクリックしてください。

2

#### [修正する場合]

各項目を修正し「更新」ボタンをクリックしてください。

#### [削除する場合]

「削除」ボタンをクリックすると確認画面が表示されるので、削除する場合は「はい」ボタンをクリックしてください。

### 測定結果の確認

1

対象者を選択し「測定結果」ボタンをクリックしてください。

2

測定結果が表示されます。測定日時を選択すると、そのときの測定データに切りかわります。

# メンバー情報を管理する (つづき)

この商品について

## 結果の推移をみる場合



「推移」ボタンをクリックすると、選択されている測定時の履歴結果用紙が別ウインドウで表示されます。

記載される項目を変更したい場合には「履歴結果用紙の設定」(☞ P.30)より変更してください。

## 結果の詳細をみる場合



「詳細」ボタンをクリックすると、選択されている測定日時の詳細な結果を確認することができます。



「印刷」ボタンをクリックすると、そのときの結果を印刷することができます。

印刷する結果用紙や記載する項目を変更したい場合は「各種設定」(☞ P.30)より変更してください。

体組成+運動機能で測定したときの例何を測定したかによって表示がかわります。

準備する

使いかた

必要なとき



## [手動エキスポート]

メンバーデータならびに測定データをCSVまたはExcelファイルにエキスポートできます。

## [自動エキスポート]

測定直後に、設定した出力先に自動でCSVファイルがエキスポートされます。

## [バックアップ]

データベースのバックアップファイルの作成と復元ができます。

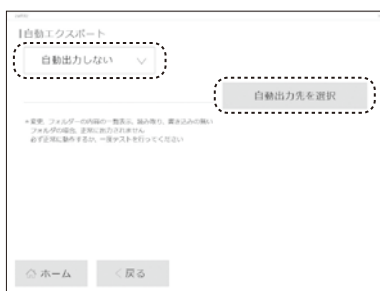
## [保存先選択]

データの保存先(施設/店舗名)を設定することができます。



## 1 手動エキスポート

出力フォーマットをCSV(.csv)かExcel(.xlsx)から選択し、エキスポートしたい保存先(施設/店舗名)を選択し「出力」ボタンをクリックすると、指定したフォルダーにデータがエキスポートされます。



## 2 自動エキスポート

自動出力先を選択したうえで「自動出力する」に設定すると、測定したメンバーごとに、測定直後に自動でCSVファイルがエキスポートされます。

※変更、フォルダーの内容の一覧表示、読み取り、書き込みの権限がないフォルダーの場合、正常に出力されません。必ず正常に動作するか、一度テストしてください。

ゲスト測定時は出力されません。

## データ管理(つづき)

この商品について



### 3 バックアップ

「作成」ボタンをクリックすると、指定したフォルダーにバックアップファイルが出力されます。

「復元」ボタンをクリックし、バックアップファイルを指定すると、データベースを復元することができます。

準備する



### 4 保存先選択

データの保存先を設定することができます。

メンバー情報ならびに測定結果は、選択中の「施設／店舗名」に保存されます。

#### 【保存先の変更】

保存先を変更したい場合は、別の「施設／店舗名」を選択してください。

#### 【新規追加】

新しい保存先を追加したい場合は「新規追加」ボタンをクリックしてください。

#### 【名称の編集】

保存先の名称(施設／店舗名)を編集したい場合は、対象の保存先を選択して「編集」ボタンをクリックしてください。

使いかた

必要なとき

測定、結果用紙、印刷、アプリの各設定を行うことができます。



## 測定

### [着衣量]

着衣量を差し引いた値が、体重として表示されます。体重は各測定結果の計算に使用されるため、着衣量は適切に設定する必要があります。目安は半袖半ズボン0.5kg、長袖長ズボン1.0kgです(設定可能範囲:0.0~10.0kg、初期値:0.0kg)。

### [立ち上がり回数]

運動機能測定の際に立ち上がる回数を変更できます(設定可能回数:1~3回、初期値:3回、推奨値:3回)。複数回測定した場合は「素早さ」が最も高かったときの結果が記録されます。



## 結果用紙

### [印刷する結果用紙]

印刷する結果用紙は、メイン(重要な項目をまとめた結果用紙)、履歴、詳細から選択できます。



### [初回]

初めて測定した方とゲスト測定時に印刷する結果用紙を選択できます(複数選択可)。

### [2回目以降]

メンバー登録済みの方で、2回目以降の測定時に印刷する結果用紙を選択できます(複数選択可)。

※運動機能単独あるいは体組成単独で測定されたことがある方が初めて「体組成+運動機能」を測定した場合や、「体組成+運動機能」を測定されたことがある方が初めて運動機能単独あるいは体組成単独の測定をした場合も、2回目以降になります。

## 履歴結果用紙の設定画面

### [結果用紙ごとのカスタマイズ]

「履歴」と「詳細」の結果用紙に記載する項目を選択でき、総合(体組成+運動機能)、運動機能、体組成の測定パターン別に設定可能です。

左のタブ(総合、運動機能、体組成)から編集したい測定パターンをクリックし、記載したい項目に✓を入れてください。

7項目以上選択した場合は、複数枚に分かれて印刷されます。結果用紙に記載する項目の順番は変更することができません。

## 詳細結果用紙の設定画面

### [お知らせ1 / お知らせ2について]

詳細結果用紙には「施設からのお知らせ」として、任意の画像ファイルを2種類まで出力することができます。記載したい場合は「お知らせ1」「お知らせ2」より画像ファイルをアップロードし、選択欄の該当箇所に✓を入れてください。

画像ファイルは以下のものを用意してください。

- ・ 最大サイズ:横1234px ×縦812px (このサイズより小さい場合は余白が追加されます)
- ・ フォーマット: .png / .jpg / .bmp

### [共通記載内容の編集]

メイン、履歴、詳細の各結果用紙に共通する記載内容を編集できます。選択肢の中で✓を入れた項目が、測定結果画面と結果用紙に表示されます。



## 印刷

### [自動印刷]

測定後に自動で印刷する結果用紙の部数を設定できます。

(設定可能部数: 0~3部、初期値: 0部)

0部の場合は、自動印刷はされません。

### [カラー / モノクロ]

カラー印刷かモノクロ印刷かを選択できます。

### [プリンター設定]

印刷に使用するプリンターを設定できます。



## アプリ

### [使用言語]

アプリの使用言語を切りかえることができます。

### [セキュリティ]

パスワードを変更することができます。

現在のパスワード、新しいパスワード、新しいパスワード(確認)をそれぞれ入力し「変更」ボタンをクリックすると、パスワードが変更されます。

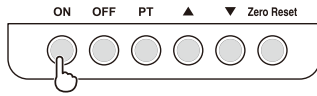
## お知らせ

- ・パスワードは4文字以上16文字以下(半角英数)で設定してください。
- ・操作ができなくなりますので、パスワードは忘れないようにしてください。

# 体重計として使用する

## 測定方法

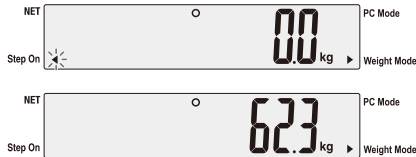
アプリを使用しない場合は、本体を体重計として使用することができます。



1

ONボタンを押すと **-88888** と **-8888** が交互に点滅します。

2



**00 kg** が表示されたら、測定台の中央に静かに乗ってください。  
体重が確定すると表示が固定されます。

3



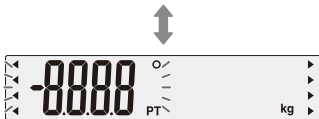
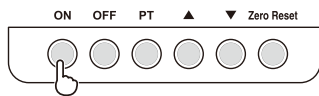
測定終了後、測定台から降りてください。  
**00 kg** に戻ります。



# 体重計として使用する (風袋引き)

## プリセット風袋引きを使用する場合

あらかじめ着衣などの重さを差し引いて測定することができます。  
※プリセット風袋量と測定量を合わせて150kgまで測定できます。

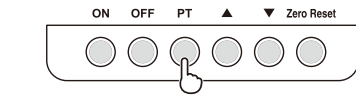


1

ONボタンを押すと **-00000** と **-00000** が交互に点滅します。

2

測定台に何も載っていない状態でPTボタンを押してください。

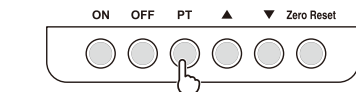
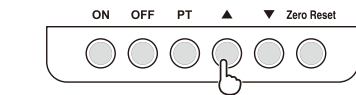


3

▲ または ▼ でプリセット風袋量を変更してください。

※プリセット風袋量は、0.1kg単位で変更されます。

※▲ または ▼ を押し続けることで数値を早送りできます。



4

もう一度PTボタンを押すと、プリセット風袋量が決定されます。



5

測定台中央部にお乗りください。設定されたプリセット風袋量を差し引いた体重値が表示されます。

体重が確定すると表示が固定します。

### お知らせ

- ・運動機能測定時はアプリの着衣量の設定が優先されます。
- ・プリセット風袋量は記憶され、次回測定時に自動で設定されます。
- ・設定を中止したいとき、または表示を消したいときは、OFFボタンを押してください。強制的に電源が切れます(設定している内容は記憶されています)。
- ※体重測定中にPTボタンを押すと、プリセット風袋量が一瞬表示されます。
- ※プリセット風袋量を変更する場合には再度、前記2～4の手順を行ってください。

# 故障かな?と思ったら

「故障かな?」と思ったら、修理をご依頼される前に次のことをご確認ください。

## 本体

### 症状

### ご確認ください

ON



を押しても表示しない

ACアダプター差し込み口とACアダプター差し込み口の接続、プラグとコンセントの接続を確認してください。

88888

が点灯する

周りで人が走っているなど、振動の激しいところでは正確に測定できないことがあります。場所をかえてご使用ください。

表示が固定しない

測定中に動いていると表示が固定されません。

測定中に ----- が表示される

ひょう量(150kg)を超えています。

ON



を押すと、UUUUU が表示される

測定台の上から物を降ろしてください。

## アプリ

### 症状

### ご確認ください

「運動機能」ボタンがクリックできない  
(ザリッツが認識されていない)

本機の電源が入っているか確認してください。  
USBケーブルの接続を確認してください。  
USBケーブルを接続し本体の電源を入れてからアプリを起動してください。

「ザリッツには足を乗せずお待ちください」  
から画面に切りかわらない

周りで人が走っているなど、振動の激しいところでは正確に測定できないことがあります。場所をかえてご使用ください。

「立ってください」の画面に切りかわらない

座っている状態で測定台に荷重をかけすぎていませんか?  
姿勢を見直し、それでも切りかわらなければ「戻る」か「ホーム」を押して、もう一度測定してください。

運動機能の結果が画面に表示されない

結果画面が切りかわるまで、測定台から足を降ろさず座ったままでお待ちください。

運動機能の測定値がおかしい  
(筋力や安定性が異常に低いなど)

正確に測定するためには、正しい測定姿勢を取り、その方の最大努力で立ち上がる必要があります(☞ P.14)。  
測定前にゲスト測定を使って練習し、測定の流れをご利用者(被測定者)に理解いただくことも有効です。また、着衣量が正しく設定されているか確認してください(☞ P.29)。

## アプリ(つづき)

## 症 状

## ご確認ください

体組成の測定値がおかしい

体組成計では、測定した体重と電気の流れにくさ(インピーダンス)から体組成を推定しています。体重やインピーダンスは1日の中でも変動するため体組成は必ずしも同じ結果にはなりません。しかし、以下の状態では正しく測定できない可能性があります。

要因	対策
手足が乾燥している	ウェットティッシュなどで手足を湿らせてから測定してください。
グリップの握り方が弱い	グリップはしっかりと握ってください。
皮膚同士が接触している(脇・内ももなど)	接触してしまう場合は、該当箇所にタオルなどを挟んでください。

※その他にも体組成計の取扱説明書を確認し、正しい条件で測定できているかご確認ください。

運動機能測定が途中で終わってしまう

測定開始から40秒以内にすべての立ち上がり動作を終えてください。

「体組成」ボタンがクリックできない  
(体組成計が認識されていない)

体組成計の電源が入っているか確認してください。

プリンター用のUSBポートに接続していませんか？  
USBケーブルの接続を確認してください。

USBケーブルを接続し体組成計の電源を入れてからアプリを起動してください。

体組成測定の結果が画面に表示されない

体組成測定終了後は体組成計の画面の指示にしたがってグリップを元に戻し、測定台から降りてください。

音声案内が出ない(聞こえない)

パソコンのスピーカー音量がミュート(消音)になっていませんか？  
適切な音量に設定してください。

メンバー情報や測定結果がなくなった

間違った「施設/店舗名」を選択していませんか？  
該当する「施設/店舗名」を選択してください。

プリンターから印刷されない

パソコンとプリンターの接続を確認してください。

パソコンのプリンター設定を確認してください。

## お知らせ

体組成計にMC-780Aシリーズをお使いの場合は以下のことをご確認ください。

体組成計で操作はしないでください。プリセット風袋量や性別を体組成計で入力すると、アプリで体組成を測定できなくなります。

体組成計の以下の設定を出荷時設定にしてご使用ください。

- A4印刷時の自動印刷枚数: 0 (0枚)
- Felicaリーダーライターの設定: 0 (無効)
- PCへのデータ出力形式: 0 (標準)

# 仕 様

この商品について

名 称		運動機能分析装置 zaRitz(ザリッツ) BM-220
体重測定部(本体)	計量方式	電気抵抗線式はかり
	ひょう量	150kg(風袋量を含む)
	目量(最小表示)	0.1kg
	プリセット風袋量	0.0~10.0kg(0.1kg単位)
	計量範囲	2.0~150.0kg(0.1kg単位)
外部インターフェース		USB 2.0 (Type-Bコネクタ)
表示部		TN液晶表示
入力方法		メンブレンスイッチ
電源		ACアダプター 100V AC 50/60Hz
消費電流		80mA以下
使用条件	温度範囲	5~35℃
	湿度範囲	30~80%(結露なきこと)
保管条件	温度範囲	-10~50℃
	湿度範囲	10~90%(結露なきこと)
外寸		約幅342×高さ61×奥行438mm
本体質量		約4.5kg(ACアダプター含まず)

準備する

入力項目	地区/教室名	全角16文字以内
	ID	半角英数字16文字以内
	名前	全角16文字以内
	生年月日	1900年1月1日~
	年齢	18~99歳
	性別	男性/女性
	身長	90.0~249.9cm(0.1cm単位)
	体型	スタンダード/アスリート

使いかた

		項目名	運動機能測定時	体組成測定時	体組成+運動機能測定時	
出力項目	運動機能	運動機能得点	1-150点(1点単位)	○	×	×
		筋力	0.50-2.50kgf/kg(0.01kgf/kg単位)	○	×	○
		素早さ	1.0-25.0kgf/s/kg(0.1kgf/s/kg単位)	○	×	○
		安定性	1.0-99.0(0.1単位)	○	×	○
		安定時間と左右動揺のZスコア*	0.001単位	○	×	○
		荷重割合(左)	0.1%単位	○	×	○
		荷重割合(右)	0.1%単位	○	×	○
		安定時間	0.100-5.000秒(0.001秒単位)	○	×	○
		左右動揺	0.100-5.000(0.001単位)	○	×	○
		左右方向変動値*	0.001単位	○	×	○
		荷重変動値*	0.001単位	○	×	○
		筋力と素早さの偏差値*	1.0-99.0(0.1単位)	○	×	○
	筋力と素早さのZスコア*	0.001単位	○	×	○	
	体組成(全身)	体重	0.1kg単位	○	○	○
		BMI	0.1単位	×	○	○
		体脂肪率	3.0-75.0%(0.1%)	×	○	○
		筋肉量	0.1kg単位	×	○	○
		推定骨量	0.1kg単位	×	○	○
		基礎代謝量	1-9999kcal(1kcal単位)	×	○	○
		脂肪量	0.1kg単位	×	○	○
		除脂肪量	0.1kg単位	×	○	○
		体水分量	0.1kg単位	×	○	○
		体水分率	0.1%単位	×	○	○
		タンパク質量	0.1kg単位	×	○	○
アスリート指数		20-120(1単位)	×	○	○	
内臓脂肪レベル	1-59レベル(1レベル単位)	×	○	○		
脚部筋肉量点数	50-150点(1点単位)	×	○	○		

必要なとき

		項目名		運動機能 測定時	体組成 測定時	体組成+ 運動機能 測定時	
出力項目	体組成(部位)	脂肪率	0.1%単位	×	○	○	
		脂肪量	0.1kg単位	×	○	○	
		筋肉量	0.1kg単位	×	○	○	
		除脂肪量*	0.1kg単位	×	○	○	
	体組成(指数)	FMI	0.01kg/m <sup>2</sup> 単位	×	○	○	
		FFMI	0.01kg/m <sup>2</sup> 単位	×	○	○	
		LMI	0.01kg/m <sup>2</sup> 単位	×	○	○	
		MM/BW	0.1%単位	×	○	○	
		MFR	0.01単位	×	○	○	
		ASM	0.1kg単位	×	○	○	
		ASM/BW	0.1%単位	×	○	○	
		ASM/BMI	0.001単位	×	○	○	
		AMFR	0.01単位	×	○	○	
		SMI	0.01kg/m <sup>2</sup> 単位	×	○	○	
		体組成+運動機能	体力得点	1-150点(1点単位)	×	×	○
			リアクタンス*	0.1 Ω単位	×	○	○
	インピーダンス	レジスタンス*	0.1 Ω単位	×	○	○	
		RXR*	0.1単位	×	○	○	
		Phase Angle	0.01° 単位	×	○	○	
	その他	運動機能判定		○	×	○	
		体型判定		×	○	○	
		筋質・量バランス		×	○	○	
		筋力・量複合評価		×	×	○	
		筋肉量左右 バランスチェック		×	○	○	
		施設からのお知らせ		○	○	○	

\* 結果用紙への印字はされず、CSV/Excelファイルにのみ出力されます。

#### アプリ動作環境

対応OS	Microsoft Windows11と10(64bit 日本語版)
メモリ	各OSの推奨メモリ容量以上
空き容量	インストール領域として250MB(別途データベース領域が必要です。1GBで約8,000回の測定)
ディスプレイ	解像度:1024×768ドット以上 表示色数:32ビットハイカラー以上
外部インターフェース	USB2.0

#### その他

- 最新のOS対応状況は、ウェブサイトをご覧ください。  
<https://www.tanita.co.jp/product/business/professionalphysicalabilityanalyzer/4081/>
- 本機は日本国内に仕様限定されています。海外での許認可を受けていないため、海外ではご使用になれません。
- 取扱説明書に記載の画像とアプリの画像には、若干の相違がある場合がございますので、ご了承ください。  
デザインおよび仕様は予告なく変更する場合があります。
- Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または、登録商標です。
- 本書ではMicrosoft® Windows® 11 Operating system 日本語版を略してWindows 11、Microsoft® Windows® 10 Operating system 日本語版をWindows 10と表記しています。

# 重力補正について

本機は地球の重力差を補正し使用地域にあわせて正しい測定結果が得られるように調整されています。引っ越しなどにより、使用できる地域以外に移動する場合は、お買い求め先または、弊社お客様サービス相談室(☎裏表紙)にご相談ください。

使用地域	含まれる都道府県
地域 1	北海道
地域 2	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
地域 3	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知
地域 4	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島
地域 5	沖縄

## お知らせ

このはかりは取引証明以外用です。品物の売買取引や公にその物の目方を証明する場合は、このはかりをご使用にならないでください。



# TANITA 保証書

## 販売店様へ

ご購入時に貴店にて、保証書の所定事項（お買い上げ日、販売店様欄に捺印）をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

## お客様へ

販売店名とお買い上げ日の記入が無い場合は、無料修理をお約束できません。その場合は購入証明書（購入時のレシートなど）で代替して証明いただけますので、ご本人様の情報を記入いただいた保証書とあわせてご提示ください。

品名	運動機能分析装置 ザリツ BM-220		
保証期間	本体	お買い上げ日より 1年	お買い上げ日 年 月 日
お客様	お名前または会社名		様
	ご住所		
	お電話 ( )	部署名またはご担当者名	
販売店	店名・所在地		
	電話 ( )		(印)

## 無料修理規程

- 取扱説明書などの注意書きにしたがった正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、弊社お客様サービス相談室にご連絡のうえ、本機と保証書をお送りください。
- ご贈答品などで保証書に必要な事項が記入されていない場合には、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。
  - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
  - お買い上げ後の落下などによる故障および損傷
  - 付属品、消耗品の故障および交換
  - 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
  - 保証書の提示がない場合
  - 保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 保証書は、日本国内においてのみ有効です。
- 保証書は、再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

## 修理メモ

※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間が過ぎている場合の修理については、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

## 個人情報の取り扱い

- 修理対応にあたり、お客様の個人情報をご提示いただく場合があります。
- お客様からご提示いただいた個人情報は修理対応に使用させていただき、第三者が不当に触れることのないよう、弊社規程に基づき、責任をもって管理いたします。

## アフターサービスについて

- 保証書について**

保証書は、必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年です。
- 修理を依頼される時**
  - 保証期間中は、弊社お客様サービス相談室にご連絡のうえ、本機と保証書をお送りください。
  - 保証期間が過ぎているときは、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。修理によって本機の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- ご不明な点は弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。**

販売元	株式会社 <b>タニタ</b>
本社・お客様サービス相談室	〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2
製造元	株式会社 <b>タニタ 秋田</b>
タニタ サービスセンター	〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1
ホームページアドレス	<a href="https://www.tanita.co.jp/">https://www.tanita.co.jp/</a>
お問い合わせ先	フリーダイヤル <b>0120-133821</b> 携帯電話からはフリーダイヤルにつながりません。 携帯電話からのお問い合わせはナビダイヤルをご利用ください。
	ナビダイヤル <b>0570-783551</b> 通話料はお客様負担となりますのでご了承ください。
受付時間 / 9:00～18:00 (祝日を除く月～金)	